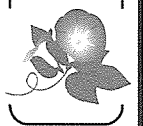




2021年8月発行
 社会福祉法人 ありのまま舎
 (障害者自立企画)
 発行責任者 高橋 治
 編集責任者 白江 浩
 編 集 佐藤 環
 〒982-8544
 仙台市太白区西多賀4丁目19-1
 TEL022(243)1300
<http://www.arinomamasya.or.jp>
 E-mail houjin-arinomama@globe.ocn.ne.jp

車両購入基金達成のご報告とお礼



この度、多くの皆様からのご支援により車両購入基金の目標金額を達成することができました。

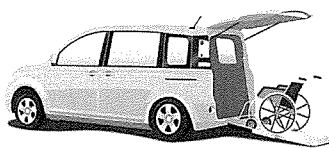
2019年7月に県南エリアコミュニティ地域生活支援拠点「県南ありのまま舎」で使用する車両購入のためにクラウドファンディングを立ち上げ、その後「車両購入基金」として継続し、約2年間会報「自立」等で呼びかけをさせていただきました。この度目標を超えるご支援を頂くことができました。

【車両購入基金】(目標金額300万円)

3,897,000円

【活用させていただく使途】

1. 亘理ありのまま舎での送迎車輛(新車) 1台
 入居者の通院、通所者の送迎など幅広く活用させていただきます。
2. 太白ありのまま舎、亘理ありのまま舎の既存の車両
 - ・エアコン修理 2台
 - ・タイヤ交換 2台
 古くなり先送りしていたものです。エアコンは今年の真夏に間に合います。



多くの皆様から寄せられたお気持ちに沿うように車両に活用させて頂ければと存じます。

「早く車両が購入できるといいですね。」と心に留めてくださり、継続してご支援をいただいた皆様に心より感謝と御礼を申し上げます。目標金額を超えるご支援に感謝の思いです。今後、会報「自立」等を通して、車両のご報告や活用の様子をお伝えしていきたいと思えます。

この度は本当にありがとうございました。

薫る風

奇跡が起きた。東日本大震災以降減り続けていた寄付が昨年度は増加した。6月に評議員会等でご審議頂いた昨年度決算で確定した。主な理由は亘理ありのまま舎で使用する車両購入のために頂いた寄付が目標を上回ったことだ。詳細は本紙本号でもご報告させて頂いている通りだが、心から御礼と感謝を申し上げます。二年がかりで初年度は目標を大きく下回り、期限内に達成できなかったため、クラウドファンディングの形態は中断し、一般寄付の中で独自に継続してきた。クラウドファンディングでお寄せいただいたご寄付のお気持ち(車両購入)を無駄にしないためには、時間がかかっても継続すべきだと思った。昨年度、多額のご寄付があったことが、目標達成に繋がった。本当に有難かった。その時思い出したことは、諦めかけて、頂いたご寄付を返金するために、匿名の方に対しては、どうすれば良いのか、担当スタッフと話しあった時のことだった。結局方法がなかったのと、返せば済む問題ではないと思ったことが続ける原動力になった。必要とする理由があって、それに共感し応援して下さった。私たちの思いや言葉を信じて下さったのに、諦めることはその信頼を裏切ることになると思った。ありのまま舎の入居者・利用者の多くは、ストレッチャーやサイズの大きい電動車椅子など、多くのスペースを要する方が多い。一台の車にストレッチャーはひとり分しか乗らない。施設入居者の病院送迎等に報酬も補助金もつかない。通所には送迎加算と言う報酬がつくが、乗車人数が少ないとつかない。一台ひとりやふたりでは厳しい。矛盾や不満、要望を国に言っても実現しない。諦めていたら、少ない車両で苦勞する入居者とスタッフに申し訳ないことをするところだった。本当に有難うございました。(白江浩)

連載

支援者からのメッセージ 「縁を大切に」

後援会員 小柳 典子

私は宮城県山間部、栗原市の小さな寺の二女として生まれ、小・中・高と地元で過ごし、大学から東京に出て、卒業後そのまま東京で過ごし、58歳になった頃ひとり暮らしとなり介護が必要となった母を介護するため、実家へ戻りました。

現在は、お寺の離れに夫と住んでいます。お寺にはたくさん郵便物が届きます。その中に「自立」もありました。私は当たり前のようによく読んでいました。本もあり「聖心源流」や「刻まれなかつた時」も読みました。「車椅子の青春」という映画が話題になったことも記憶にあります。どうい

いきさつで、届くようになったのかは分かりません。いつも身近に「ありのまま舎」の存在がありました。片付け物をしていますと、貴舎以外にも会員になったり、御寄付をしているところがありました。住職だった義父はとても質素に暮らしていました。お寺も決して豊かではありませんでしたので、私は驚き、そして、寄付は余裕のある人だけがするのではなく、気持ちがあれば誰でもできると思い、私も会員になりました。これが、ありのまま舎と私の直接の出会いです。

会員になってみますと、入居者の皆さん、ご家族の皆さん、スタッフの皆さん方の真摯に頑張

つておられる様子がよく伝わり、そういう会の端っこに入れていただき清々しい嬉しい気持ちになつていきます。ありがとうございます。

今後につきましては、年齢的にますますできることは少なくなり、手伝つていただく事が多くなつていくことと思いますが、継続することが大切だと思いますので、生きている限り、会員とさせていただきます。たくさんご寄付でもつながりがありますと、私のもう一つの心の居場所があるように思え、気持ちが悪く落ち着くのです。よろしくお願ひいたします。

世の中には、何か役立つことをしたいと思つている人は、案外多いように思います。ですから、「ありのまま舎」の存在と活動を多くの人に知っていただくことが大事だと思います。

すでに様々な活動をされておられますが、やはり知らなければ行動に移すことはできません。学校の図書室に「自立」や「本」をおいていただいたらどうでしょう。福祉講座も広く公開し、誰でも参加できると思います。ただ賛同しても実行に移す人は2%と何かの本で読みました。多くの期待はできなくても、広く多くの方々と「縁」ができますことを願っています。

第22回ありのまま自立大賞

中止のお知らせ

今年10月に授賞式を行う予定で進めておりました「自立大賞」は新型コロナウイルスの感染状況が不透明な中、選考過程及び授賞式における選考委員長及び選考委員、更には候補になられた方々、授賞式にご参集下さる皆さま方への感染の危険性を鑑み、進めることが困難であると判断致しました。

「自立大賞」は、書類だけではなく、直接選考委員がお会いしての面接調査、授賞式で人々に直接お話しをして頂くことが大きな特徴と考えています。そのため、面接調査を中止したり、オンラインによって行うこと、更には授賞式を縮小したりすることは本来の本大賞の在り方として趣旨に添わないと考え、また予防接種の動向をみると、10月の授賞式、また8月の面接調査までに終わるとは思えませ

ん。このことを踏まえ選考委員長にご相談申し上げ、今年度も中止とさせていただきますことになりました。来年度にむけて感染対策を含めた新たなやり方を検討し、進めていきたいと思ひます。経過につきましてはまたご報告させていただきます。

西多賀エリア

【自立ホーム仙台ありのまま舎リビングセンター】

7月に入院をされた入居者の方がおられました。コロナ禍で病院では感染症対策が徹底されています。入院をする前にPCR検査を行い、入院3日前に電話での問診があり2週前の行動を、ご本人とホームにも聞き取りがありました。また入院前までの過ごし方についても説明がありました。以前にも電話で確認はありましたが、より詳しく細かい部分まで確認がされ、医療現場がより厳しく、厳重な対応になって、いることを感じました。

入居者の方にとって治療のための通院や入院を行うことが逆に心配になり、今までと違う緊張感を感じておられます。ホームとしても濃厚接触者となる可能性から通院後2日間はお部屋で過ごし、いただくことをお願ひして、さまざまなお所で感染症対策が続いています。コロナの影響で必要な医療が受けられないことだけはないように、感染者が増えないよう私たちが感染症対策の意識を緩めず過ごしていかなければと思ひます。



(佐藤環)

【サポートケア仙台ありのまま舎 (難病・障害者相談支援センター)】

重度の障害をお持ちで在宅で暮らすKさん。痰の吸引が必要で、痰がらみが多くなると熱が出やすく、病院から処方されている薬を服薬して数日で落ち着く様子があります。

6月に四十度近い熱が続き、いつもと違う様子を心配したご家族は主治医に相談されました。しかし、コロナ対策のため熱がある状態では診察はできないと言われ、近くの病院を探してほしいと返答がありました。

そこでいつも利用している訪問看護の方に相談をして、その系列のクリニックの先生に繋がりました。初めてのクリニックでしたがオンライン診察で対応いただき、薬を処方していただき体調が回復されました。たまたま、発熱外来」を設置されていたクリニックでもあり、発熱者への対応を迅速に行って下さったようでした。ご家族からは診て頂ける新しいクリニックと繋がりができたことは良かったとお話がありました。一方で、コロナ禍のため主治医に診ていただく事ができないことはご家族にとつて大きな不安であり課題であることを思ひました。相談員としてできる範囲で事前の情報収集、体制を整備していく必要性を感じました。

(佐藤環)

茂庭台エリア

【難病ホスピスケア太白ありのまま舎】

〔事務局〕

太白ありのまま舎は1994年(平成6年)に事業を開始してから27年程経ちました。

最近では施設や設備の老朽化や経年劣化による故障や不具合などが所々目立ちはじめ、事務局セクションに入居者の方や職員から故障や不具合の申し出が増えてきています。簡易的なものは速やかに対応するように心がけていますが、新型コロナウイルス感染症の予防対策により、入館制限をかけていることもあり、専門業者による設備機器の保守や修理改修なども法的義務や入居者へ直接影響が出る恐れのある物や緊急性が無ければ先延ばしにしている現状です。入居者・職員みんなで大切に使用しながら、また工夫しながら対応してありますが難しいこともあり、そんな中ではあります。皆さんにご不便や万が一の事故やケガの無いように心がけながら、事務局セクションを含め各セクションの協力のもと応急処置などを施し対応しています。

新型コロナウイルスの感染症の蔓延が止まらず、終息がまだまだ先になるような感じも伺えますが、職員皆で長期的な

対応を見据えながら業務にあたっています。

(森祥一)

オンライン面会開始!

当舎では面会時間、時間帯、人数など面会制限を行っております。そのような中、更にご家族等との対話の機会を増やすために、タブレット端末やスマートフォンなどで使われる無料アプリ「LINE(ライン)」のビデオ通話機能を活用したオンライン面会の環境整備が整い、7月1日より開始いたします。

現在も新型コロナウイルス感染拡大が終息の兆しを見せない中、入居者・入居者ご家族の皆様にはご心配とご不便をおかけしております。そのような中、少しでも不安やストレスを取り除くことが出来、安心して日々過ごして頂けるような環境を提供できればと考えております。

オンライン面会は電話では伝わらない、通話をする相手の顔を見ながら会話することができ、相手の様子や状況を伺うことができるというメリットがあります。また、遠方の方でもお互いの都合が合えば気軽に面会が出来るという点もあります。

施設ではそのような利点を踏まえ、ご家族用にオンライン面会LINE(ライン)設定マニュアルを作成し、各ご家庭に郵送しました。設定等が難しいと思われる方にも、施設職員がご家族と一緒に設定から使用方法までサポートさせて頂く体制をとっております。

少しでも多くのご家族の方々に登録いただき、入居者面会ツールの一つとして、活用頂ければと思っております。

(鹿野和彦)

【チャイルドケア 仙台ありのまま舎保育園】

あつという間に8月となり、夢中になっていた虫取りはセミからトンボへと移り変わり、季節の変化を身近に感じ過しております。

今年には沢山のセミに出会いました。数歩歩く度に、ここにもあそこにもと、子どもたちはセミを見つけたことが上手になりました。また、珍しい羽化する状態を見つけ、観察することができました。私たちも貴重な良い経験となりました。

新型コロナウイルスの影響や遊具も暑さで熱くなることもあり、公園で遊ぶこともままならない状況でしたが、水遊びや自然散策のなかで、沢山の発見や喜びを経験し、とても楽し

く充実した夏を過ごすことができましたように感じています。

7月末には感染対策を十分に配慮したうえで、クラス懇談会を実施しました。普段、お話しや写真等でお伝えしている子どもたちの様子をその場で見て頂くことができ、成長を共に実感し有意義な時間となりました。

今後もうこういった機会を増やしていきたい、子どもたちのかわいい姿と一緒に見て共感していきたく思います。

(春日麻里)



外遊びでたくさんの発見!



贈る人 贈られる人の気持ちを大切に...

FLOWERED 花のフワード



オンラインショップでは24時間ご予約承ります。

虹の丘本店 仙台市泉区虹の丘4-2-9 TEL022-375-4411
泉中央 SELVA 店 仙台市泉区泉中央1-4-1 TEL022-371-0311
北仙台店 仙台市青葉区昭和町3-40 TEL022-728-4411

http://www.flowered.jp/

名取エリア

【サポートケア名取ありのまま舎
（難病・障害者相談支援センター）】

今回の「相談支援事業所ではこんなこともやっています！」は「障害支援区分認定調査」です。

施設入所やヘルパーさん支援など、介護の支援を受ける場合は障害支援区分が必要となり、対象者は聞き取り調査を受けません。その後、一次判定を経て、審査会で医師の意見書と網羅し、総合的に区分が判定されます。

今年度より、名取市では行政の職員に加え、委託相談支援事業所の相談員も聞き取り調査を実施することになり、先日、障害支援区分認定調査員研修を受講しました。

研修では各調査事項の判断基準について解説を聞き、事例をもとに聞き取り調査の練習をしました。講師より調査前には前回の区分調査時の資料に目を通して、対象者の状態像を把握することや、対象者の体調や調査時間に配慮することなどの心構えについての話もありました。今後は行政職員が行う調査に同席し、実践の場に出るようになります。対象者が必要な支援を受けて安心した生活ができるよう、的確な聞き取り調査を心がけたいと思います。

(澤田石裕子)

県南エリア

【難病ホスピスケア亘理ありのまま舎
（事務局）】

亘理ありのまま舎が開設されてから二年半が経とうとしております。開設当初に植えられたか細かった庭の樹々もだいぶ逞しくなってきたており、それらを眺めて癒されている利用者の姿もよく見かけます。西多賀の自立ホームや茂庭台の難病ホスピスにもシンボルツリーがあり、ともに歴史を刻んでおります。亘理ありのまま舎の樹々もそうした存在となるべく、ともに歩んでいるような気持ちにもなります。

樹々の成長は嬉しいものですが、同時に雑草の成長も著しく、事務局、特に環境整備のスタッフにとりまして梅雨の時期は雑草取りに追われる日々ともなります。額に汗して作業を黙々と続けられているスタッフの姿、こうして縁の下から支えて下さっている事に感謝と頼もしさを感じます。コロナ禍の中で外出が制限されている入居者の方々の為に、綺麗な庭を維持する事そして衛生面からも、少しでも快適に過ごせる環境づくりに日々取り組んでおります。こうしたことを通して、細やかなところまで目を配ることができれば、事務局を目指すことができたいと思います。

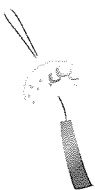
(鈴木一彦)

【サポートケア亘理ありのまま舎
基幹相談支援センター】

令和三年度亘理町障害者等地域自立支援協議会、各部会の活動が始まりました。私が担当する地域支援部会は、障害者雇用や就労支援、地域の社会資源について協議をする場となっております。今年度は、地元企業の方を対象とした「就労セミナー」を開催する予定で、部会委員で企画・準備中です。

「子どもは学び、大人は働くのが当たり前」これは、私が以前受講した研修会で講師の方が話されていた言葉です。「働く」と言っても、様々な形があります。企業などで働くことを希望している障害のある方が、安心して働く(働き続ける)為には、企業側も安心して雇用できる環境が必要であり、お互いに理解し合うことが大切だと思います。企業の中には、障害のある方を雇用する上で、どのような対応や配慮が必要なのかなど、不安を抱えている所もあります。「就労セミナー」を含め、自立協の活動を通して、働きたい障害のある方と、雇用したい企業の橋渡しの一助になれば幸いです。

(馬場美和)



【サポートケア県南ありのまま舎
（難病・障害者相談支援センター）】

7月よりオリンピックが開催され、日本の国際化について改めて考えさせられました。

私自身、外国人の児童の支援に一年以上関わらせていただいておりますが、関わり当初は文化の違いや言葉のニュアンスの違いなど感じたり、障害や日本の福祉制度をどのように理解してもらえるか、外国語で表記されている資料を見つめるのも大変でした。逆の立場を思えば、海外から日本にいられた方々は「日本は住みにくい」と感じられたりするのはないかとも思いました。日本も国際化が進み、色んな方々が安心して暮らしていけるよう、手続き書類や福祉に関する資料等も英語で表記されているものが簡単に入手出来るようになれば良いなと思いました。

私自身、英語をもっと勉強していれば良かったなと後悔しています。外国人の家庭に支援に入り、その方々の母国語で挨拶をしたり、ジェスチャーで伝えたり、自分なりの工夫をして関係を築いてきましたが、もっとコミュニケーションを取りたいと思いました。自分自身も国際化していけるよう頑張っていきたいと思います。(佐藤香織)

山田かぎとり眼科

022-748-7657

診療時間	月	火	水	木	金	土	日・祝
8:30~12:00	○	○	○	○	○	○	休診
14:00~17:00	○	手術	○	○	○	休診	休診

〒982-0818 宮城県仙台市太白区山田新町82 (K's ケーズデンキ仙台太白店そば)

診療に関するお問い合わせや当院に関するご質問、ご要望などお気軽にお問合せください

「支援頂きありがと
うございました(敬称略)」

【書き損じはがき等】
21 6/26〜7/26

り、会報「自立」を毎月お読み
下さっておられ、ご丁寧なお手
紙とたくさんのお海苔を送り下
さいました。ありのままショッ
プは地域の方々がお買い物に
来て下さるお店で、販売をさせ
ていただき、地域の皆さまに楽
しくお買い物をしていただきたい
と思います。

【バザー提供】
21 6/27〜7/27



大好評です！

遠方より活動を見守りいた
だき心より感謝申し上げます。
ありがとうございます。

「協力ありがと
うございました(敬称略)」

【本部】
◆会報発送のための帯封の糊付
けを、東北学院榴ヶ岡高等学校
有志・仙台西高等学校 JRC 有
志・個人の皆様にお手伝い
いただきました。

◆会報の折り込みは、新型コロナ
ウイルス感染症予防対策をと
りながら、日本基督教団東北教
区婦人会の仙台川平教会、い
ずみ愛泉教会の皆様にお手
伝いいただきました。また、自
立ホーム入居者有志の皆様
にもお手伝いいただいています。
◆バザー会では、コロナ防
対策を行いながら、暑さの中
にも関わらず、各会場やショ
ップセイルでお手伝い
いただきました。

- 【バザー開催日のご案内】
- 8月
 - 31日 火 袋原(同日 釜フイフ) サポートセンター・太白区
 - 9月
 - 2日(木) 火 ヨコマルシエ大和町店 (若林区)
 - 7日(火) 火 ヨコマル山田鉤取店 (太白区)
 - 9日(木) 火 鶴ヶ谷生鮮いちば (宮城野区)
 - 14日(火) 火 ヨコマル南宮成店 (青葉区)
 - 21日(火) 火 ママザワ茂庭店 (太白区)
 - 23日(木) 火 鶴ヶ谷生鮮いちば (宮城野区)
 - 25日(土) 土 ショップセル (仙台ありのまま舎)
 - 28日(火) 火 袋原(同日 釜フイフ) サポートセンター・太白区

ありのままショップへ
海苔の協賛

愛知県にある「永井海苔株式
会社」様より、「おかずのり」の
ご提供を頂きました。
以前にもありのままショップ
にご提供をいただいた経緯があ

ありのまま舎後援会 (敬称略)
21 6/17〜7/21
【2021年度個人会費】

新規で「入会くださった方が
おられました。また全国から会
費のご支援をいただき感謝申
上げます。(事務局 佐藤環)

【自販機販売設置支援】
◆サントリービバレッジ
6月分の売上の一部をご寄付
頂きました。
こくみん共済coop
宮城推進本部 1,859円
ありのまま舎(自立ホーム・
太白ありのまま舎・サポートケ
ア県南・亘理ありのまま舎)
13,184円

【令和3年度後援会総会
書面議決につきまして】
新型コロナウイルス感染症のた
め、会員の皆様には総会の資料
を郵送させていただきました。議
決を「ご審議いただきまし
た。」

【2021年度法人会費】

【2021年度賛助会費】

【新規会員の皆様】

令和2年度事業報告
令和2年度決算報告
令和3年度事業計画
令和3年度予算
すべての内容につきまして過
半数の賛成を得ました。次ペ
ージに令和2年度決算を「報告
させていただきます。」
引き続き、ありのまま舎後援
会活動にご理解ご協力をお願
い申し上げます。

ありのまま舎後援会

令和2年度はコロナ禍での活動となり、ありのまま舎活動も大きく自粛となりました。そのような中、会員の皆様から継続して会費の納入をいただき、ありのまま舎への寄付は2, 539, 067円(前年度より約10万円増)となりました。今年度も感染状況をみながらの活動になりますが、皆様のご協力をお願い申し上げます。(新規会員の方も随時募集しています!)

令和2年度 会計決算書

令和2年4月1日～令和3年3月31日
社会福祉法人ありのまま舎後援会

項目	令和2年度 予算 (A)	令和2年度 決算 (B)	増 減 (B) - (A)	摘 要	
収入の部	前受け金		80,000	80,000	令和1年度分 4社 80,000円
	会費 ※前受け金 235,000円含む	2,885,000	2,240,000	-645,000	【法人】23社 940,000円 【個人】105名 1,200,000円 【賛助】24名 100,000円
	コンサート	100,000	0	-100,000	新型コロナウイルス感染流行のため中止
	ベンダー自動販売機	300,000	271,753	-28,247	サントリー自販機6台 186,042円 ミチノク自販機3台 85,711円
	預金利子	15	20	5	預金利子
	次期繰越金 (R3年度分)		212,000	212,000	【個人】17名 180,000円 【賛助】2名6,000円 【個人】令和3～令和4年 2口 20,000円 【賛助】令和3～令和4年 0.6口 6,000円
	合 計	3,285,015	2,803,773	-481,242	
支出の部	会議費	10,000	0	-10,000	
	通信費	50,000	34,096	-15,904	送料・切手代
	手数料	20,000	18,610	-1,390	自販機手数料3,960円 郵便振替手数料14,650円
	事務費	30,000	0	-30,000	
	コンサート経費	100,000	0	-100,000	
	次期繰越金 (令和3年度分)	26,000	212,000	186,000	【個人】17名 180,000円 【賛助】2名6,000円 【個人】令和3～令和4年 2口 20,000円 【賛助】令和3～令和4年 0.6口 6,000円
	ありのまま舎への寄付	3,049,015	2,539,067	-509,948	
合 計	3,285,015	2,803,773	-481,242		

【令和3年3月31日現在】法人30社・個人125名・賛助28名

【未収金】法人7法人(140,000円)・個人20名(200,000円)・賛助4名

上記のとおり、令和2年度 社会福祉法人ありのまま舎後援会会計の決算を報告いたします。

令和3年 3 月 31 日 事務局 佐藤 環

社会福祉法人ありのまま舎後援会の帳簿、通帳の照合の結果、会計執行が適切に処理されていることを認めます。

令和3年 6 月 30 日 監事 高橋 昭